



2023年11月8日

各位

会社名 株式会社フジクラ
代表者名 取締役社長 CEO 岡田 直樹
(コード: 5803 東証プライム)
問合せ先 執行役員 経営企画室長 浜砂 徹
(TEL. 03-5606-1112)

当社及びオプトエナジー株式会社の吸収合併契約締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の100%子会社であるオプトエナジー株式会社（以下、「オプトエナジー」といいます。）を吸収合併すること（以下、「本吸収合併」といいます。）を決議いたしましたので、その内容につきお知らせいたします。

なお、本吸収合併は、100%子会社の吸収合併であることから、開示事項の一部を省略しています。

1. 本吸収合併の目的

当社が誇る高水準の光ファイバ技術を活かした高出力シングルモードファイバレーザは、これまでのマーキング、切断・溶接等の金属加工用途にとどまらない各種材料加工、エネルギー伝送用途などへの活用が期待されるなど、今後市場の伸びが期待できる事業分野となっています。当社は、ファイバレーザの基幹部品を取扱う100%子会社であるオプトエナジーを吸収合併することで、経営資源の効率化を図り、オプトエナジーが手掛けるアクティブ製品であるレーザダイオードと当社が有するパッシブ製品であるファイバ、ファイバ部品との連携を深めることで同事業の強化を進めるべく、本吸収合併を行うことといたしました。

2. 本吸収合併の要旨

(1) 本吸収合併の日程

取締役会決議日	2023年11月8日
契約締結日	2023年11月8日
実施予定日（効力発生日）	2024年4月1日（予定）

なお、本吸収合併は会社法第796条第2項の要件を満たす簡易合併及び同法第784条第1項の略式合併の要件を満たすものであることから、株主総会の承認を得ずに行います。

また、オプトエナジーは、2024年3月末日において債務超過となるおそれがありますが、当社は当該債務超過額相当の貸倒引当金を計上しており、本件吸収合併の際に貸倒引当金を戻し入れることから、合併差損は発生しないものと判断しています。

(2) 本吸収合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、オプトエナジーは解散します。

(3) 本吸収合併に係る割当の内容

当社による100%子会社との吸収合併であることから、本吸収合併による新株式の発行及び金銭等の割当は行いません。

(4) 本吸収合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 本吸収合併の当事会社の概要

	吸収合併存続会社（当社）	吸収合併消滅会社（オプトエナジー）
(1)名称	株式会社フジクラ	オプトエナジー株式会社
(2)所在地	東京都江東区木場一丁目5番1号	千葉県佐倉市六崎1440番地
(3)代表者の 役職・氏名	取締役社長 CEO 岡田直樹	代表取締役社長 山口昌幸
(4)事業内容	電線・ケーブル、光ファイバ・ケーブル、情報通信機器・部品、電子機器・部品、電装品・部品等の製造・販売	高出力半導体レーザの開発および製造
(5)資本金	53,076百万円	489百万円
(6)設立年月日	1910年3月18日	2005年5月2日
(7)発行済株式数	295,863千株	168千株
(8)決算期	3月31日	3月31日
(9)大株主及び持 株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 19.44% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 6.91% 大樹生命保険株式会社 3.69% 株式会社三井住友銀行 3.06% 株式会社日本カストディ銀行(三井住友信託銀行退職給付信託口) 2.45%	株式会社フジクラ 100%
(10)直前事業年度の財政状態及び経営成績（当社は連結）		
純資産	294,384百万円	15百万円
総資産	656,785百万円	479百万円
1株当たり 純資産	980.91円	90.51円
売上高	806,453百万円	1,609百万円
営業利益	70,163百万円	293百万円
経常利益	67,897百万円	291百万円
親会社株主に帰 属する当期純利 益	40,891百万円	235百万円
1株当たり当期純 利益	148.27円	1,394.56円

4. 当該組織再編後の状況

本吸収合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更の予定はありません。

5. 今後の見通し

本吸収合併は、当社と当社完全子会社との間で行うものであり、当社の連結業績に与える影響は軽微です。なお、当期連結業績予想及び前期連結実績につきましては、本日公表の「2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上